

ワイヤレス

Cisco Wireless LAN ソリューション



スマートデバイス活用に不可欠な 高品質の無線 LAN インフラを実現

スマートフォンやタブレット端末などのスマートデバイスが急速に普及する中、高速かつ安定した無線 LAN インフラは企業にとって不可欠な存在になっています。シスコは業界最高峰の高品質かつ高性能な無線 LAN を提供し、スマートデバイス時代の企業インフラを支えます。

シスコならではの ポイント

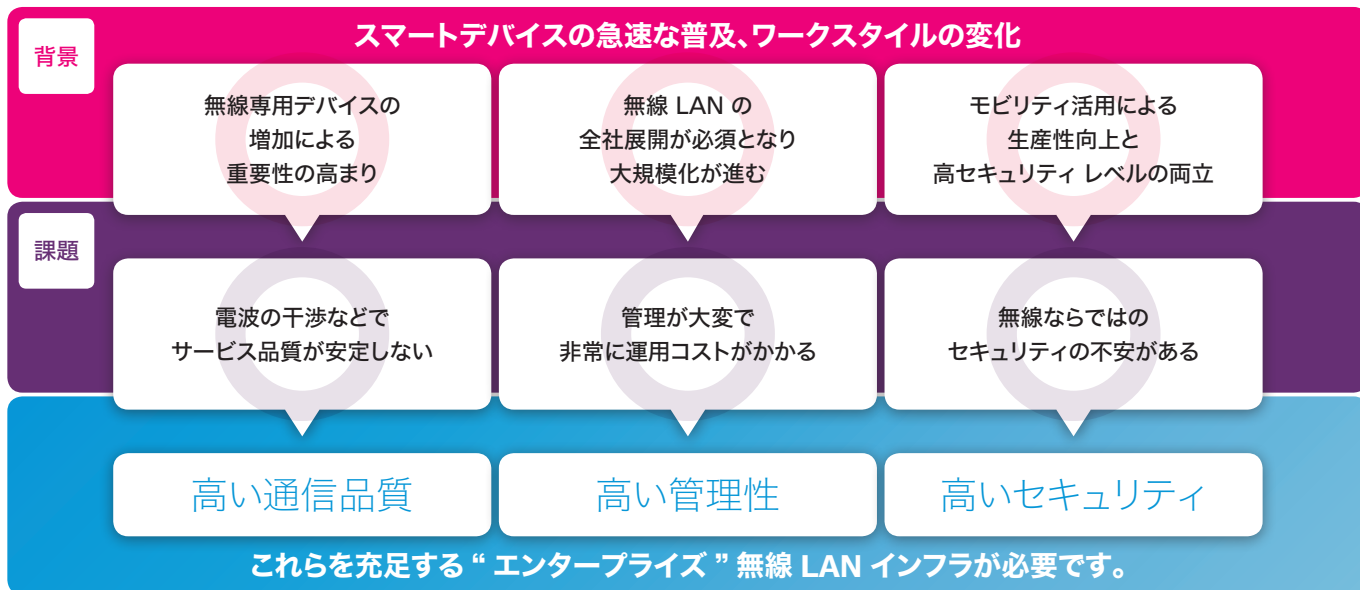
業界初！ 802.11n 450Mbps の実力を引き出す 4 × 4 アンテナ

電波干渉源の検出、特定、回避を可視化し、安定した通信品質を確保

アクセス ポイントの集中管理によって、設定や運用を一元化

障害時のリカバリをはじめ、各種対応の自動化により運用負担を削減

より高い品質が求められている企業向け無線 LAN



シスコが提供する“高品質な無線 LAN”とは？

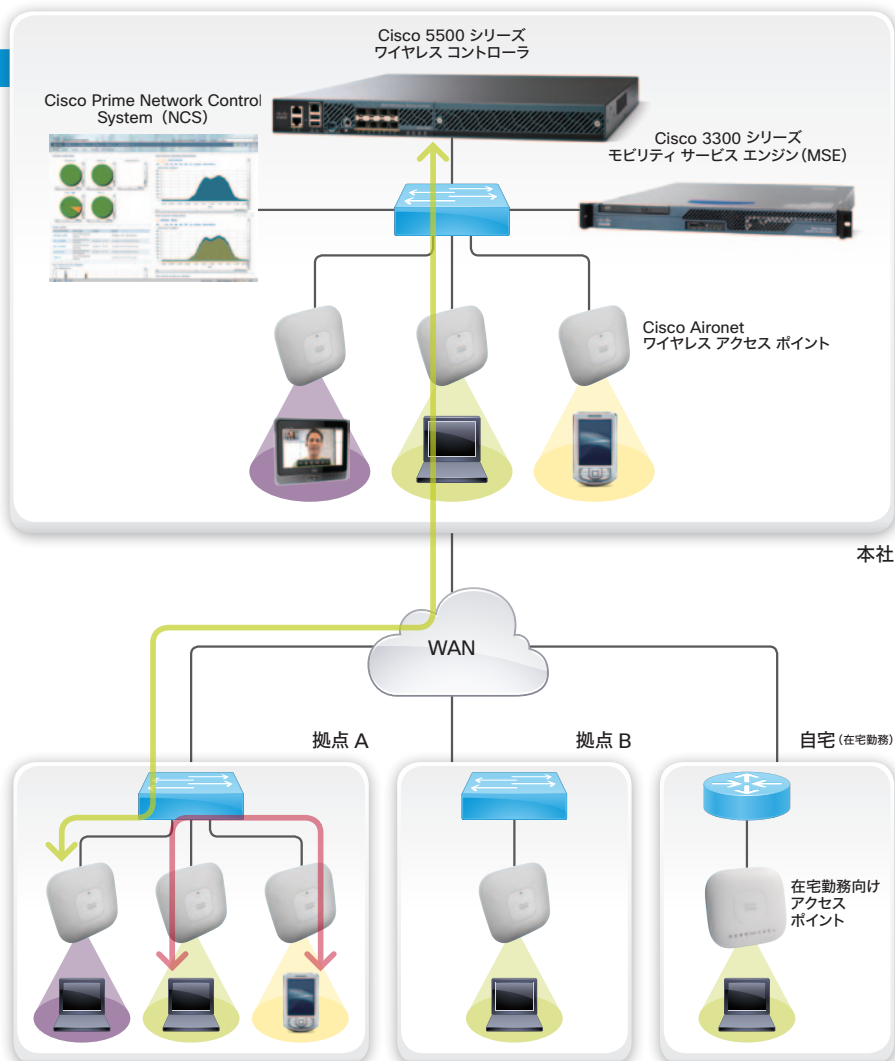
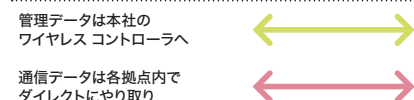
キーワードは「**集中管理**」「**電波監視**」「**4 本目のアンテナ**」

高品質無線 LAN を実現する 7 つのポイント

集中管理型無線 LAN 構成イメージ

- Cisco 5500 シリーズ ワイヤレス コントローラ**：アクセス ポイントの管理と電波状況の監視を一元化
- Cisco Prime Network Control System (NCS)**：わかりやすい GUI で利用状況を可視化して管理性を向上
- Cisco 3300 シリーズ モビリティ サービス エンジン**：不正機器や干渉源の位置情報を提供して通信品質向上を支援
- FlexConnect**：本社のワイヤレス コントローラで WAN 越しの拠点の無線 LAN も統合管理可能
- 電波のチャンネルや出力を自動調整して常に最適な無線環境を提供
- 音声やビデオなどアプリケーションに応じた最適な通信品質を提供
- 高度なセキュリティを実現するポリシーを一元管理することで、認証、通信暗号化、不正なデバイスの検出など、どのサイトにも高いセキュリティを適用

FlexConnect を集中認証 / ローカル スイッチング モードにした場合のデータの流れ



本社

自宅 (在宅勤務)

在宅勤務向け
アクセス
ポイント

高品質な無線 LAN を支えるシスコ独自のテクノロジー

4 本目のアンテナが 450Mbps 対応の 802.11n で安定した実効スループットを引き出す！

業界初

4 × 4 アンテナ デザイン (Aironet 3600e/3600i)

3 ストリーム MIMO で標準の 3 × 3 アンテナに 4 本目のアンテナをプラスすることで、通信データをバックアップ。広域にわたりすべての種類の無線 LAN デバイスの実効スループットを引き上げ、安定性も向上します。



一般的な 3 × 3 MIMO のアクセス ポイント製品とは異なり、802.11a/g/n のすべての種類のデバイスでパフォーマンスが向上

4 × 4 MIMO

4 本のアンテナでアップリンクとダウンリンクのパフォーマンスを向上



減衰の影響を 4 本目のアンテナレシーバによるデータ冗長化でカバーし、パフォーマンスを向上

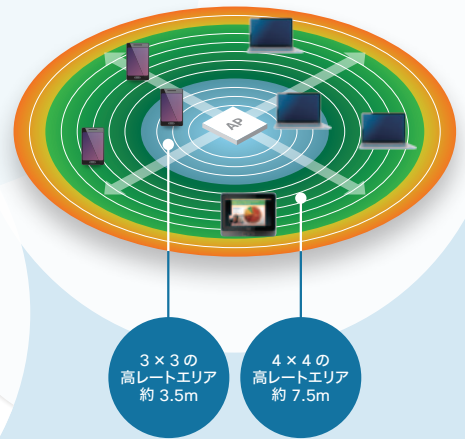
ClientLink 2.0

4 本アンテナのビームフォーミングでダウンリンクのパフォーマンスがさらに向上



高データレートの領域が拡大

通常の 3 × 3 アンテナ製品に比べ広域で高速通信が可能



4 本のアンテナによるビームフォーミングで、接続している全クライアントへの信号強度を最大化

エンタープライズ無線 LAN の大敵である
干渉源の検出から回避まで、一連の処理を自動化
電波状況を可視化し運用管理の負担を大きく削減

Cisco CleanAir テクノロジー

Cisco CleanAir は、無線 LAN の状態を可視化する革新的なテクノロジーです。従来、専門の作業員を必要とした電波干渉源の調査をアクセス ポイントに組み込まれた専用ハードウェア スペクトラム アナライザが常時監視。リアルタイムな可視化と記録で「みえる化」し、自動最適化も図ります。干渉源の種類や影響度はリモートで確認でき、障害対応の負担が大幅に削減します。



電波の干渉源を知る

アクセス ポイントに統合したスペクトラム解析機能で電波の干渉源を検出、分析し、回避に必要な情報をワイヤレス コントローラへ送信。



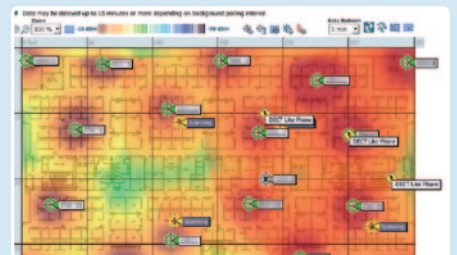
干渉源の位置を知る

複数のアクセス ポイントを活用した三角測量によって干渉源の位置を把握し、管理画面上で影響範囲も含めて可視化。



干渉を自動的に回避する

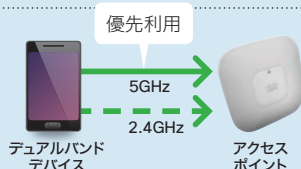
可視化された状況を基に、リモートでの調整、最適なチャネルの自動選択など、現地に赴くことなくスピーディに対応。



干渉源の場所と影響範囲もグラフィカルに表示可能です。

デュアルバンド対応デバイスを自動識別
クリーンな 5GHz 帯を優先的に利用

バンドセレクト機能



電波干渉の多い 2.4GHz 帯を避け、無線専用帯域である 5GHz 帯を優先的に使う制御を行い、ワイヤレス ネットワークの安定性を保ちます。アクセス ポイント側ですべて処理するので、デバイスを選ばず設定は一切不要です。

シスコ無線 LAN ソリューション 製品ラインアップ

アクセス ポイント

	データレート (Mbps)	対応周波数帯			
		2.4 GHz	5GHz		
			W52	W53	W56
Cisco Aironet 1260 シリーズ	300	●	●	●	●
Cisco Aironet 3500e シリーズ	300	●	●	●	●
Cisco Aironet 3600e シリーズ	450	●	●	●	●
Cisco Aironet 1040 シリーズ	300	●	●	●	
Cisco Aironet 1140 シリーズ	300	●	●	●	
Cisco Aironet 3500i シリーズ	300	●	●	●	●
Cisco Aironet 3600i シリーズ	450	●	●	●	●
Cisco Aironet 600 シリーズ Office Extended	300	●	●		

外部アンテナ タイプ
比較的厳しい環境に対応

内蔵アンテナ タイプ
通常環境での利用

内蔵アンテナ タイプ
在宅環境での利用

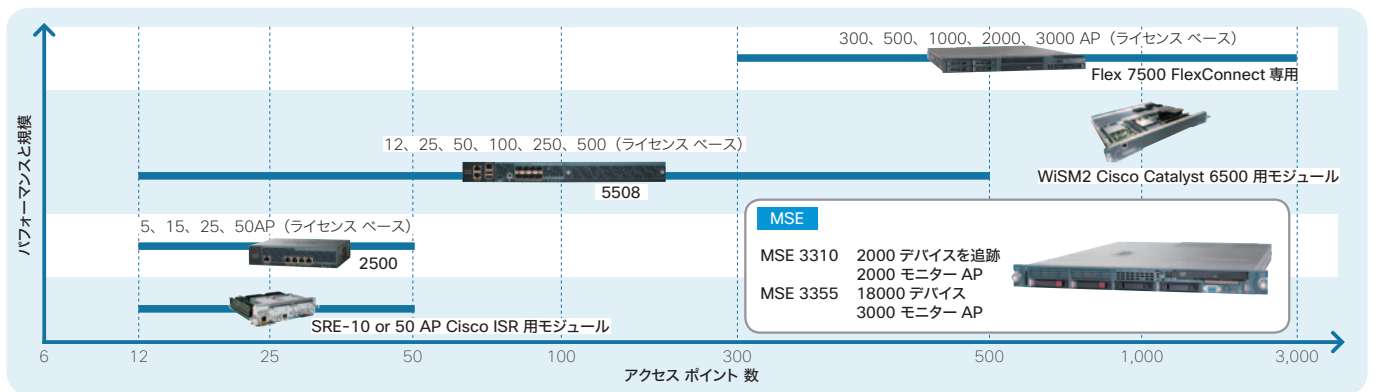
11n
1260
1040
1140
エントリーモデル

11n + CleanAir
3500e 3600e
3500i 3600i
オフィス向け標準モデル

幅広い電波干渉に対応

OEAP 600
在宅勤務用モデル

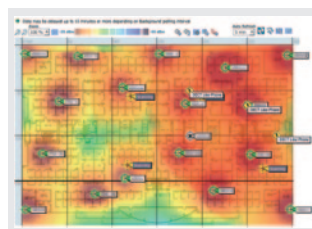
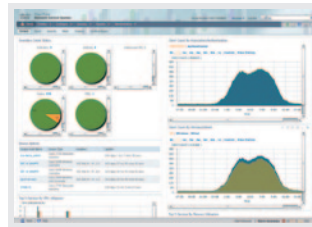
ワイヤレス コントローラ / モビリティ サービス エンジン (MSE)



ネットワーク コントロール システム (NCS)

Cisco Prime Network Control System(NCS) は、有線 / 無線 アクセス ネットワークの運用管理を統合するアプライアンスです。モバイル機器を利用するオフィスや店舗、工場などで端末デバイスの属性や無線状態、各種のセキュリティや関連するネットワーク機器を統合的に管理します。

- 特徴**
- 有線 / 無線アクセス ネットワークでのトラブルの迅速な解決を支援
 - 無線 LAN に特有の無線周波干渉源、不正アクセス ポイントなどの詳細を可視化
 - 変化する無線環境や、設備環境をライフサイクルを意識して管理でき、IT 担当者の最適な設計・運用を支援
 - Cisco Identity Services Engine (ISE) との連携により、エンドポイントに関するユーザーの属性やデバイスに関する詳細なデータを分析・記録し、持ち込みデバイス (BYOD) 管理を支援
 - 直感的なユーザー インタフェースにより、作業を効率化
 - 有線 / 無線 LAN ネットワーク機器やデバイス、ユーザーを同一の画面でシームレスに管理可能
 - ハードウェアまたは仮想サーバ形式のアプライアンスで提供され、柔軟な構成が可能
 - カスタマイズ可能なレポートによりネットワークの傾向把握を支援



©2012 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco, Cisco Systems, および Cisco Systems ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。「パートナー」または「partner」という用語の使用は Cisco と他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(0809R) この資料の記載内容は 2012 年 3 月現在のものです。この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



お問い合わせ

シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー
<http://www.cisco.com/jp>
 お問い合わせ先：シスコ コンタクトセンター
 0120-092-255 (フリーコール、携帯電話・PHS 含む)
 電話受付時間：平日 10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00
<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>